

まちネット岸和田定例会議 議事録

日 時 : 平成 18 年 4 月 26 日 (水) 18:30~20:50
場 所 : 市立中央公民館
出席者 : 池阪 雄宏、今村 信彦、松阪 正純、秋山 倫子、岩本 和史、和田 裕、柴沢 直子、
住田 登美子、奥 清司、小林 栄一、東山 千恵、河原 小百合、西尾 徹子、和田 勝、
風間 美穂、春木 秀一、野村 恵子、西出 秋雄、下村 二三子、
進行者 : 今村 信彦
記録者 : 西出 秋雄

【まちネットの説明】 <今村さん>

- まちづくりに関心のある人の出会いと交流の場として まちづくりネットワーク（岸和田まちネット）を開いています。
- まちネットは出入り自由の場です。
- 偶数月にゲストスピーカーを招き、まちづくりの取組みについて語って頂きます。
- まちネットは、情報交換の場であり、思いの共感・共鳴の場でもあります。
- まちネット支援隊会議・・・第 2 水曜日
まちネット（誰でも参加自由）・・・第 4 水曜日
※ 岸和田市立中央公民館に於いて開催

【ゲストスピーカー紹介】

- 太田 雅士さん（大阪府漁業協同組合連合会副参事）
以前にも市民カレッジに於いても指導をいただいた経緯あり



太田 雅士さん

本日のテーマ 「海が縁遠くなっていませんか？」

【海、漁業の役割】

- 癒しの空間であり、食料生産の場である。
- 文化の発信基地でもある。
- 海難救助、国境監視など

【漁業は環境保全型産業】

- 山、川、海の物質循環の話

海水が日光により蒸発し、山に雨を降らせ、広葉樹を育て、落ちた葉っぱが、やがて腐葉土となる。腐葉土の栄養分が、森・ため池・農地・用水路に流出し、川に入って海に戻る。

「海水を栄養のあるものにするためには、山に広葉樹を植える事が大切！！」

・・・漁師による森作り活動も推進されているんです！！

- 漁師は海で生計を立てる。海を毎日見ており、水の汚れに敏感・・・環境の番人である。
環境問題やまちづくりを話し合う場に漁師の話を聞いていなかった事が問題である。
今後は漁師の話を聞き取り、文化、まちづくりの話を聞く必要があると思う。

「海はまちづくりの資産である！！」

- 海が縁遠い、岸和田でも進む埋め立て ※水深5mより浅い海で魚が育つ
海が縁遠くなるとどうなるのか？→海に関心がなくなる
～海が人々にとって大切なものだという気持ちが育まれない～
～ゴミのポイ捨てや環境問題にも無関心になる～

【質問（意見交換）】

- 昔よく言われた貝毒の話と現在の諸問題は共通するのか？
- よい魚屋さんはどんな魚屋さんか？
- Ans. 朝、プロが買いに来る店
回転のよい店（魚が新鮮である）

地魚を扱っている→安心、安全の確保



海への想い熱く語る太田さん

- 小さい頃から魚を食べていて、丈夫な骨になったと思う。
Ans. 骨粗しょう症予防にも・・・魚の骨はなかなか吸収されにくく、内臓の中にビタミンB・Dが豊富なので、ちりめんじゃこ、いかなごのくぎ煮、だしじゃこ等と魚を丸ごと食べるとカルシウムの吸収を助ける。
- 阪南2区（岸和田沖の埋立て）に干潟をつくる計画について
Ans. 干潟にあさを撒くと確かに育ったが、手を加えないと砂が（潮の流れで）流れてしまうので、維持するのが難しい。
- 岸和田の日曜市が休止になっているが・・・？
Ans. 魚の水揚げは、天候により入荷が左右される。
今後、再開する場合は、地魚の魅力に加え、鮮度のいい近隣の品物を確保し品揃えをすることや、飲食物の提供に工夫をこらすなど、お客さんに喜んでもらう条件を整えることが必要。また、安心、安全の関係を漁師・消費者との間で築いていく事が大切である。
- 後継者問題について
Ans. とても厳しい問題ですが、大阪は全国平均に比べると、年齢はそう高くない。
魚を販売・出荷するということにも地域的に恵まれているので、これからの海業を考えて、豊饒の海を作り、次世代につなげて行くことが課題と感じている。でも可能性はあると思う。
- 学校給食に魚を取り入れたい、中学校にも是非学校給食を。
Ans. 食育＝胃袋で教えるのが一番だと考える（物質循環から食物連鎖など）。
魚を食べておいしいと思ってもらうことが一番肝心ではないか。
- 水の循環、川と海をつなげてイベントができないか？
Ans. 昨年二色の浜で「海づくり大会」を行った 今年も岸和田で開催予定。
7月16日（日） 川とのつながり、森との係わりなど連携して取り組んでいきたい。



♪♪太田さんの想い♪♪

○海がすき！！

○海があるまちにとって、海はまちづくりの資産だと思う！！

○もっともっと魚を食べてほしい。その時期に何が旬で美味しいか、いつでも聞いて下さい。

○文化は海からやってくる。

～太田さんの話を聞いて～

岸和田のまちづくりと漁業との関係が少し見えてきたように思え、大変有意義でした。今後、漁業が今までより身近に感じるように認識を持ちたいと思いました。（西出）



*** お知らせ ***

次回のまちネットは 5月24日（水）

次回のまちネット支え隊は 5月10日（水）

※ 午後6時30分より 於：中央公民館